

令和 元年 8 月 27 日
午前・後 9 時 15 分受領

1. 8. 27

令和元年 8 月 27 日

南山城村議会議長 廣尾 正 男 様

南山城村議会議員 中山 明則

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1) 村道の改良工事・舗装工事について	<p>・村民の生活道路・産業道路であり、村を訪れる観光客が使用する観光道路でもある村道の整備は、将来の村の発展に欠かせない。そこで質問する。</p> <p>① 村道大原線尾線の通行止めの原因は何か、また復旧・開通の目途はいつか？</p> <p>② 村道大原線和束線の拡幅・待避所増設の要望は地域からも既に寄せられているが、今後の工事の予定を明確にされたい。</p> <p>③ ①②の路線は、観光道路でもあり、既存の待避所を知らせる案内看板の設置が必要ではないか。その設置計画はあるのか。</p> <p>④ 復旧・舗装が待たれている村道があるが、今年度中に完了する予定の村道は？</p>	村長
2) コミュニティバスの運行について	<p>・コミュニティバスの運行について、更なる利便性を高めるために、</p> <p>① 利用者の意見・要望を直接聞く場を作るべきであると考えるが、村長の見解は？</p> <p>② 停留所以外でも乗降できる「自由乗降システム」にするべきであるが、村長の見解は。</p> <p>③ 利用者増加に寄与する方策として、医療施設が移転する機に全地域での見直しをして、例えば NT の周辺道路を通るルートにするなど、①の意見をもとに運行の見直しをすべきではないのか？</p>	村長
3) 「開発規制条例」について	<p>・近年、開発によって村の豊かな自然が壊され、生活環境に支障をきたす事態が起こっている。今こそ「開発規制条例」を作るべきではないか、村長の見解は？</p>	村長
4) 防災・減災の村独自の施策について	<p>・先の台風 10 号の接近で、本村も暴風雨圏内での大きな災害の可能性もあった。そこで質問する。</p> <p>① ハザードマップを再検討するなど、防災、減災の村独自の施策を見直すべきではないのか、村長の見解は？</p>	村長

(注) 1 質問の要旨は、具体的に記載してください。(議員必携150ページ参照)

2 質問の相手は、村長、行政委員会の長または監査委員とします。